

ウルトラ蒸し生姜

温めることは昔から大事だった。
漢方や薬膳料理に欠かせない食材



紀元前500年頃から中国では漢方として長く愛されてきた食材。今でも漢方や薬膳料理には必ずと言っていいほど入っています。体温が1度低くなるだけで基礎代謝が12%も低下すると言われています。代謝が下がるといことは、体が燃えにくくなり、免疫力も悪くなります。体を温めることは昔から重要視され、それをサポートしてくれる生姜は重宝されてきたのです。

温めるチカラを持つ=生姜

「乾姜」とは

温

一度蒸してから乾燥させたショウガを「乾姜」といいます。大熱性といって温かさが持続する効果があるため、冷え性改善には、生の生姜ではなく、乾燥生姜を摂取するのが効果的です。

蒸

「蒸す」ことの効果



生姜のほかほか成分をMAXに引き出した
遠赤外線乾燥蒸し生姜パウダー

生の生姜にはジンゲロールが圧倒的に多いのが特徴で、鎮痛・解熱・消炎・発汗効果によって、体温を下げようとする効果があります。

それに対し、蒸生姜に多く含まれるショウガオールは、代謝を良くし、深部から熱を作り出す働きがあるため、身体を芯から温めて持続させる効果があります。

加熱処理したり乾燥させたりすることによって、ジンゲロールはショウガオールに化学変化することが知られており、冷え性の改善やダイエットには、蒸した乾燥生姜が有効です。

＼蒸し＋加熱＋乾燥／

ジンゲロールUP

ショウガオールUP

ほかほか成分がMAXに!!!

生姜のチカラを取り入れよう

生姜は **蒸す** とパワーUP

生の生姜に多く含まれる

ジンゲロール

表面の冷えに効果的と言われている

蒸すと一部変化

中まで巡るほかほか成分



ショウガオール

生生姜より 400倍UP

さらに...

ウルトラしょうが(乾燥しょうが)に比べ

ショウガオール

1.2倍

ジンゲロール

0.45倍

体で感じる温かさ

3~4倍

＼蒸し＋加熱＋乾燥／

ジンゲロールUP

ショウガオールUP

ほかほか成分がMAXに!!!